

令和 7 年度 個性ある区づくり推進費 決 算

緑 区



令和7年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業一覧

[単位:円]

No.	事業名	新規 重点等	R07予算	R07決算	差引額	所管課	ページ
① 安全・安心なまち			18,118,000	19,569,440	△ 1,451,440		
1	災害に強いまちづくり事業	重点・拡充	8,025,000	9,827,567	△ 1,802,567	総務課	4
2	安全・安心まちづくり推進事業		1,959,000	1,962,163	△ 3,163	地域振興課	5
3	交通安全対策事業		4,117,000	3,956,110	160,890	地域振興課	6
4	交通安全施設等整備事業		2,401,000	2,393,600	7,400	土木事務所	6
5	暮らしの衛生推進事業		1,616,000	1,430,000	186,000	生活衛生課	7
② いきいき暮らせるまち			25,195,000	22,639,736	2,555,264		
6	あんしん子育てネットワーク事業	重点	7,535,000	6,913,240	621,760	こども家庭支援課	8
7	保育所すこやか子育て支援事業		1,667,000	1,429,823	237,177	こども家庭支援課	9
8	DV対策・児童虐待防止事業		1,214,000	792,219	421,781	こども家庭支援課	9
9	学齢期のこどもの育ち応援事業	新規	536,000	388,450	147,550	こども家庭支援課	10
10	青少年地域サポート事業		1,262,000	1,215,704	46,296	地域振興課	10
11	健康たうん・みどり推進事業		3,405,000	3,311,820	93,180	福祉保健課	11
12	共に支えあう福祉保健の地域づくり事業		7,695,000	6,896,163	798,837	福祉保健課	12
13	高齢者生きがい推進事業		445,000	439,141	5,859	高齢・障害支援課	13
14	障害者自主製品販売支援・障害理解等促進事業		1,436,000	1,253,176	182,824	高齢・障害支援課	13
③ 魅力あふれるまち			54,140,000	55,158,715	△ 1,018,715		
15	花と緑あふれる緑区事業		2,475,000	2,472,699	2,301	土木事務所	14
16	魅力ある公園づくり事業	拡充	3,960,000	3,957,420	2,580	土木事務所	14
17	とれたてみどり地産地消推進事業		873,000	815,753	57,247	区政推進課	15
18	みどり地域まちづくり推進事業		2,106,000	2,075,168	30,832	区政推進課	15
19	みどりでみつける緑区魅力発信事業		6,356,000	6,103,628	252,372	区政推進課	16
20	みどり脱炭素推進事業	重点	5,500,000	5,638,683	△ 138,683	区政推進課	16
21	読書活動推進事業	新規	777,000	1,483,021	△ 706,021	地域振興課	17
22	緑・芸術文化事業		2,386,000	2,385,997	3	地域振興課	17
23	3R推進事業		2,190,000	1,955,461	234,539	地域振興課	18
24	きれいなまちづくり事業		2,423,000	2,650,800	△ 227,800	地域振興課	18
25	緑区商店街振興事業		2,745,000	2,633,788	111,212	地域振興課	18
26	区民まつり事業		6,800,000	6,780,000	20,000	地域振興課	19
27	地域振興事業		2,173,000	2,737,491	△ 564,491	地域振興課	19
28	市民活動パワーアップ支援事業	重点・新規・拡充	4,529,000	4,487,608	41,392	地域振興課	20
29	みどりスポーツ振興事業		1,798,000	1,797,064	936	地域振興課	20
30	広報・広聴事業		2,404,000	2,155,505	248,495	区政推進課	21
31	区民から親しまれる区役所づくり事業		4,645,000	5,028,629	△ 383,629	総務課	21
合 計			97,453,000	97,367,891	85,109		

令和7年度 個性ある区づくり推進費 決算総括表

[単位：円]

区 分		R07予算	R07決算	差引額
1 自主企画事業 (31事業)		97,453,000	97,367,891 【99.9%】	85,109
(1)	安全・安心なまち (5事業)	18,118,000	19,569,440	△ 1,451,440
(2)	いきいき暮らせるまち (9事業)	25,195,000	22,639,736	2,555,264
(3)	魅力あふれるまち (17事業)	54,140,000	55,158,715	△ 1,018,715
【重点事業】 4事業 決算額 26,867,098				
◆	災害に強いまちづくり事業 * (1) で計上	8,025,000	9,827,567	△ 1,802,567
◆	あんしん子育てネットワーク事業 * (2) で計上	7,535,000	6,913,240	621,760
◆	みどり脱炭素推進事業 * (3) で計上	5,500,000	5,638,683	△ 138,683
◆	市民活動パワーアップ支援事業 * (3) で計上	4,529,000	4,487,608	41,392
2 統合事務事業費		44,216,000	43,173,981 【97.6%】	1,042,019
(1)	統合事務費	23,687,000	24,691,736	△ 1,004,736
(2)	統合事業費	20,529,000	18,482,245	2,046,755
3 区庁舎・区民利用施設管理費		658,154,000	659,124,179 【100.1%】	△ 970,179
(1)	区庁舎等	112,822,000	110,317,841	2,504,159
(2)	地区センター等	475,858,000	478,298,242	△ 2,440,242
(3)	公会堂	46,062,000	46,311,723	△ 249,723
(4)	国際交流ラウンジ	14,646,000	14,664,640	△ 18,640
(5)	区庁舎・区民利用施設修繕費	2,738,000	6,473,638	△ 3,735,638
(6)	その他(広場・遊び場等)	6,028,000	3,058,095	2,969,905
合 計		799,823,000	799,666,051 【99.98%】	156,949

◆令和7年度個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

I 安全・安心なまち

総額 (5事業)		令和7年度予算額	令和7年度決算額	差引額
		18,118,000 円	19,569,440 円	▲ 1,451,440 円
事業名等		実施内容		
1 災害に強いまちづくり事業 【重点・拡充】		防災ネットワークや関係機関との連携強化、啓発・研修等を通じて、災害に強いまちづくりを区民と協働して推進します。 横浜市地震防災戦略の考え方にある市民目線を大切に、発災前からの備えの強化をはじめ、女性視点を取り入れた地域防災拠点の運営など、地域や住民に寄り添った地震防災対策を行います。		
R7予算	8,025,000 円			
R7決算	9,827,567 円			
差引額	▲ 1,802,567 円			
総務課				
 R7 防災ライセンスネットワーク連絡会 （資機材取扱研修）		(1) 区本部機能強化事業 ア 緊急時初動対応グループ研修（4月2日、3日） イ 風水害研修（5月28日、29日）及び区災害対策本部運営訓練（中止）、区本部運営各班訓練（10月～1月） ウ 普通救命講習（10月23日、24日） エ 資機材、備蓄品の購入、情報共有手段の強化 オ 帰宅困難者対応訓練（11月28日）		
 R7 こども防災イベント （緑消防署）		(2) 地域防災拠点等強化事業 ア 高齢者等要援護者や女性視点を取り入れた拠点備蓄品の購入 イ 地域防災拠点備蓄品の在庫点検、資機材の保守点検及び修繕（全22拠点7月、2月） ウ 地域防災拠点運営委員会情報共有会（11月14日） エ 参与研修（各拠点責任職対象 5月7日、8日）		
 乳幼児健診等で配布している クリアファイル		(3) 防災ネットワーク事業 ア 防災ネットワーク運営委員会（4月18日） イ 防災ライセンスネットワーク連絡会（資機材取扱研修）（6月7日） ウ 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練（7月28日、1月26日） エ 防災講演会（3月15日・緑公会堂）		
		(4) 減災行動啓発事業 ア 出前防災講話（小学生対象） イ my減災マップ作りワークショップ（小学生対象） ウ 地域防災アドバイザー派遣 エ 女性視点を取り入れた防災講話（11月14日） オ こども防災イベント（7月26日、27日・137人（うち、子ども77人））		
		(5) 霧の里防犯防災活動センター運営		
		(6) 外国人（要援護者）に向けた減災啓発事業 外国人居住者に向けた防災啓発（10月18日、11月16日）		
		(7) 妊産婦（要援護者）に向けた減災行動啓発支援事業 ア 母親教室等での講話 イ 災害時用離乳食・液体ミルクの備蓄 ウ 備蓄品を活用したもぐもぐ教室、乳幼児健診での啓発		

I 安全・安心なまち

事業名等		実施内容
2 安全・安心まちづくり推進事業		安全・安心なまちづくり活動を推進するため、自治会、緑警察署等と連携した、緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営をはじめ、地域での自主的な防犯活動促進のための情報提供・活動支援を行いました。
R7 予算	1,959,000 円	(1) 緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営 ア 総会の開催（5月20日） イ 活動内容 （ア）防犯パトロール物品等の提供（通年） （イ）啓発活動 a 警察と連携した特殊詐欺防止等キャンペーン b 区民まつりでの啓発 c 地域情報紙を活用した防犯啓発 （ウ）防犯リーダー養成講座（12月5日・緑区役所・31人） (2) 特殊詐欺被害防止事業 緑区防犯協会と連携したポスターコンクール入賞作品を用いた啓発（のぼり旗や横断幕、啓発品作成）等 (3) 情報提供・啓発 ア 緑区防犯情報メールの配信 横浜市メーリングリストサービスでの配信（犯罪情報等） イ 犯罪等発生時の区内施設との情報共有
R7 決算	1,962,163 円	
差引額	▲ 3,163 円	
地域振興課		
		
地域での防犯活動		

I 安全・安心なまち

事業名等		実施内容
3 交通安全対策事業		緑警察署、緑交通安全協会等の関係団体と共に構成している「緑区交通安全対策協議会」として、区内の交通事故減少に向け、交通安全に関する総合的かつ効果的な対策を推進しました。 (1) 緑区交通安全対策協議会の運営 ア 総会の開催及び功労者表彰（4月17日・受賞者8名） イ 幹事会（4回） (2) 交通安全運動推進 ア 各季交通安全運動（駅前広報・4回） 春：4月7日 鴨居駅周辺（雨天中止） 夏：7月11日 十日市場駅周辺 秋：9月23日 アピタ長津田店 冬：12月11日 長津田駅周辺 イ 自転車の交通ルール遵守に向けた啓発 （ア）駅前での啓発（5月16日・中山駅周辺） （イ）区内高校と連携した高校生への啓発（5月16日・白山高校） （ウ）自転車駐車場での啓発（6月17日・十日市場駅、6月24日・長津田駅） ウ 啓発チラシの発行（2,000部） (3) 交通安全教育・対策 ア 高齢者交通安全教育・対策 （ア）シルバーリーダー連絡協議会幹事会（4回） （イ）高齢者向け交通安全教室（緑区交通安全シルバーリーダー研修会） イ 児童交通安全教育・対策 （ア）新小学一年生へのランドセルカバーの配付（4月） （イ）はまっ子交通あんぜん教室（児童交通安全教育） （5月27日・山下みどり台小、5月28日・新治小、6月6日・森の台小、6月12日・三保小、6月23日・山下小） ウ スクールゾーン対策 （ア）スクールゾーン対策協議会全体研修会（4月23日） （イ）スクールゾーン対策協議会への助成 （ウ）電柱巻標識更新、路面標示の新設・補修 （エ）横断旗等の配布（1月） (4) 放置自転車対策 ア 自転車等放置防止推進協議会 （7月24日・十日市場駅、7月29日・鴨居駅、8月5日・中山駅、8月6日・長津田駅） イ クリーンキャンペーン（10月・区内4駅）
R7 予算 4,117,000 円 R7 決算 3,956,110 円 差引額 160,890 円 地域振興課		
 秋の全国交通安全運動 (区内大型商業施設との連携)		
 自転車駐車場での啓発		
4 交通安全施設等整備事業		「安全・安心なまち」の実現のため、生活道路やスクールゾーンを中心とした、市民生活に密接した箇所における歩行者の交通安全対策を推進します。 (1) 交通安全施設等整備事業 ア 日常の陳情やスクールゾーン対策協議会等による交通安全対策に関する要望の集約（4月～7月） イ 交通安全対策実施予定箇所の選定（7月～8月） ウ 交通安全対策 区画線の新設・補修、あんしんカラーベルトの補修等（9月～3月）
R7 予算 2,401,000 円 R7 決算 2,393,600 円 差引額 7,400 円 緑土木事務所		
 R7 実施箇所（東本郷）		

I 安全・安心なまち

事業名等		実施内容
5 暮らしの衛生推進事業		区民が安全・安心で快適な生活が送れるよう、食中毒や感染症の予防、虫や動物との正しい関わり方について周知・啓発を行いました。 横浜市地震防災戦略を踏まえ、ペットの飼い主を含めて多様な区民が必要な時にためらいなく避難できるよう、広く区民への啓発と地域防災拠点でのペット同行避難受入れ支援等を行いました。また、ペットの飼い主に向けて日頃からの備えと避難場所での取組を啓発しました。
R7 予算	1,616,000 円	
R7 決算	1,430,000 円	
差引額	186,000 円	
生活衛生課		(1) 食中毒予防啓発事業
		ア 区民向け食中毒予防啓発 食中毒予防啓発出張講座等（区内小学校対象・通年） ・区内小学校に参加募集（6月12日） 地域での行事等における啓発（通年） ・行事開催届出に基づく衛生啓発（151件）
食中毒予防啓発出張講座 （東本郷小学校）		イ 緑区食品衛生協会等と協働した食品衛生知識の普及啓発 食中毒予防キャンペーン（8月～10月） ・会員店舗で実施：16店舗（8月1日～9月30日） ・区民まつりで実施（10月19日）
		ウ 施設等に対するノロウイルス等食中毒予防講習 高齢者施設等対象（12月）
犬のしつけ方教室（講義）		エ 食品衛生事業者に対する食品衛生意識向上・対策支援 衛生管理が優れた区内飲食店施設等の表彰（1月） HACCP（ハサップ）※の定着支援（通年） ※Hazard Analysis and Critical Control Point （食品の安全性を確保するための衛生管理手法）
		オ 啓発物資等を使用した食品衛生知識の普及啓発 食中毒予防パネル展（6月18日～27日、10月20日～23日） 区庁舎2階デジタルサイネージでの動画上映（8月） 生活衛生課窓口モニターでの動画上映（通年）
犬のしつけ方教室（実技）		(2) 薬と健康の啓発事業 薬の適正な使用及び薬物乱用防止に関する周知啓発（通年） ・薬物乱用防止パネル等の展示 （6月18日～27日、10月20日～23日）
		(3) 人と動物との共生事業 ア 犬の放し飼いの防止やフンの持ち帰りのマナーアップ啓発 犬のしつけ方教室（11月1日、8日） 窓口でのチラシ等の配布
ペット同行避難スタターキットを用いた一時飼育場所 設置訓練・展示説明 （三保小学校）		イ 動物愛護普及啓発 区役所イベントスペースでパネル等展示（9月22日～29日）
		(4) 安心・快適な暮らし推進事業 ア 暮らしの中の虫相談（電話・窓口相談）（通年） イ アシナガバチ等駆除器材の貸出し（通年） ウ イベント展示・相談会 区役所イベントスペース（6月2日～6日） 区民まつり（10月19日） エ 庁舎内広報 生活衛生課窓口モニターでの動画上映、標本展示（通年） 区庁舎2階デジタルサイネージでの動画上映（8月） オ 広報よこはま区版 ハチ・蚊（6月、7月）、ネズミ（9月）に関する啓発
		(5) 災害時に備えた衛生啓発事業 ア 飼い主啓発、区民啓発 （ア）窓口での啓発 ペット防災手帳の配布、災害時ペット対策の説明（通年） （イ）イベント展示 区役所イベントスペース（9月22日～29日） 区民まつり（10月19日） （ウ）ペット同行避難に関する啓発講演会（9月20日） イ 地域防災拠点におけるペット同行避難受入れ体制の促進 （ア）地域防災拠点等への物資支援 ペット同行避難スタターキット、ケージの配置 （イ）地域防災拠点での同行避難受入準備支援 拠点訓練等での出前講座（説明・展示・設営、HUG等） 等の実地支援、運営相談（通年） ウ 地域防災拠点で必要な衛生対策啓発 食品・飲料水、トイレの衛生、手洗い、感染症対策等の啓発

Ⅱ いきいき暮らせるまち

総額 (9事業)	令和7年度予算額	令和7年度決算額	差引額
	25,195,000 円	22,639,736 円	2,555,264 円

事業名等	実施内容
6 あんしん子育てネットワーク事業【重点】 R7予算 7,535,000 円 R7決算 6,913,240 円 差引額 621,760 円 こども家庭支援課	緑区において、誰もが安心して妊娠・出産・子育てができ、子どもが健やかに成長できるように、妊娠期からの切れ目のない支援を行いました。 (1) 妊娠期からの切れ目のない支援 ア プレパパ・プレママ教室 (年12回実施・延べ251組参加) 土曜日に沐浴実習や産前産後の生活等の講座を実施 イ 妊娠・出産・子育てマイカレンダー 母子手帳交付時に、妊娠期から出産後に受けられるサービスや手続きなどをわかりやすく案内 (2) 乳幼児の健やかな育ちのための支援 ア 赤ちゃん教室 14箇所の会場で各9回・年126回 延べ1,689人参加 0歳の第1子と保護者及び妊婦を対象に、育児講座を開催 イ 歯つらつ1歳児(1日コース9回、2日コース3回) 歯みがき練習、虫歯予防教室 ウ 乳幼児健診等での見守り保育 (3) 地域における子育て支援 ア 緑区子育て支援のひろば事業 地域の協力を得て、親子で交流や情報交換ができる場づくり イ 地域での子育て支援活動育成事業 子育てサークルや子育てサロンの活動への助成(1団体) ウ みどり子育て支援連絡会 子育て支援活動団体同士の交流、情報交換等 (4) 妊娠・出産・子育てに関する情報提供 ア 子育て支援情報のウェブサイト・メールマガジン配信 ウェブサイト「みどりっこひろば」でエリア別の情報発信(随時更新) イ みどり子育て応援ガイドブック 未就学児を対象にした子育て情報冊子を配布(5,200部) ウ 保育施設のご案内 緑区版の保育施設の案内(6,000部)



子育て支援情報のウェブサイト

Ⅱ いきいき暮らせるまち

事業名等		実施内容
7 保育所すこやか子育て支援事業		緑区で保育に関わる全ての人がつながり、切れ目のない子育て支援を目指し、ネットワーク事業、市立保育所での育児支援事業・地域交流事業等により、区内保育所等のネットワークの構築及び地域の子育て支援を推進しました。
R7予算	1,667,000 円	(1) ネットワーク事業 ア あつまれ！みどりっこまつり2025 未就学児とその保護者を対象に、市立と民間保育所等が協力し、保護者が育児に活かせる内容を提供（442人） イ 赤ちゃんの駅事業 授乳・調乳・おむつ替えができるスペースを市立保育所等に設置し、地域の親子に開放（51箇所） (2) 市立保育所での育児支援事業 ア 絵本の貸出 施設開放に参加した地域の親子への絵本の貸出しやお話し会（5,373冊） イ 施設開放の拡充 市立保育所のうち、2園の育児支援センター園に加え、センター園でない1園でも週5日の園庭開放・ホール開放を実施（5,461人） ウ 離乳食ランチ交流 離乳食試食会において調理員・保育士から離乳食の説明（91人） (3) 市立保育所での地域交流事業 グリーンカーテンとなる花苗育成等を通して、地域の方と園児、保護者等の交流の機会を提供（27回）
R7決算	1,429,823 円	
差引額	237,177 円	
こども家庭支援課		
 あつまれ！みどりっこまつり 2025		
みどりっこまつり チラシ		
 離乳食ランチ (長津田保育園)		
 グリーンカーテン (十日市場保育園)		
8 DV対策・児童虐待防止事業		DV被害者への相談の充実を図り自立を支援するため、弁護士による法律相談を行いました。 また、児童虐待防止に関する研修や展示等の普及啓発の取組及び養育者の育児不安軽減を目指した支援を実施しました。
R7予算	1,214,000 円	(1) DV対策事業 DV問題に造詣の深い弁護士による法律相談（年8回） (2) 児童虐待防止事業 ア 児童虐待防止に関する市民向け講演会の開催 会場参加が困難な方への受講機会の拡大 （1月27日・緑区役所・107人（対面・オンライン含む）） イ 児童虐待防止のための啓発物品作成 「こんにちは赤ちゃん訪問事業」を活用した啓発物品の配布等 ウ ペアレントコンサルテーション事業 養育者の育児不安軽減のための個別相談（年23回）
R7決算	792,219 円	
差引額	421,781 円	
こども家庭支援課		

Ⅱ いきいき暮らせるまち

事業名等	実施内容
9 学齢期のこどもの育ち応援事業【新規】	緑区の学齢期のこどもが地域で健やかに成長できるように、こども自身と養育者に情報発信をしました。また、こどもの育ちに関わる支援者の体制強化と質の向上を支援しました。
R7 予算 536,000 円	(1) クラブ職員研修事業
R7 決算 388,450 円	緑区独自の放課後児童クラブ及び放課後キッズクラブ職員向け研修を実施（計3回 9月、11月、3月）
差引額 147,550 円	
こども家庭支援課  放課後児童クラブ及び放課後キッズクラブ職員向け研修	(2) 学齢期情報発信事業 ア 放課後児童クラブ及び放課後キッズクラブの紹介リーフレットの更新・配布（2,500部） イ 放課後児童クラブ紹介ウェブサイトの更新（11月） ウ 放課後児童クラブ紹介ウェブサイトの周知用チラシ更新・配布（2,500部） エ 学齢期のこどもに向けた情報発信及び養育者、支援者に向けたこどもが利用できるサービス等の情報が集約されたウェブサイトの立ち上げ（2月）
10 青少年地域サポート事業	次代を担う青少年の健全育成推進を目的に、地域の青少年育成の担い手である市民活動団体等による活動に対して支援を行いました。また、身近な地域における青少年向けの体験活動・イベントを区が企画して実施しました。
R7 予算 1,262,000 円	(1) みどりっこ育成活動支援事業
R7 決算 1,215,704 円	緑区内の市民活動団体等が行う青少年向けの事業に対し、経費の一部を補助（実績：1事業）
差引額 46,296 円	
地域振興課  R7 トンボ先生と学ぼう！ 夏休みわくわく昆虫観察会	(2) 緑区青少年活動事業 緑区子ども会連絡協議会及び緑区山下地区青少年育成会の活動支援 (3) 青少年地域サポート事業運営費 ア より良い社会環境の醸成に向けた啓発活動や地域交流支援 イ 青少年向けのイベントを区が企画・実施 上半期：7月23日 イベント名：トンボ先生と学ぼう！ 夏休みわくわく昆虫観察会 場 所：にいはる里山交流センター 参 加 者：小学生12人、保護者12人 計24人 下半期：2月1日 イベント名：おやこスマホ写真教室 場 所：緑区市民活動支援センター「みどりーむ」 参 加 者：子ども10人、保護者8人 計18人 (4) 区内大学等と連携した青少年向け体験講座事業 東京科学大学等と連携した小・中学生向け体験講座（2月23日） イベント名：わくわく科学教室2026 場 所：長津田地区センター 参 加 者：小学生の部9人、小中学生の部14人 計23人

Ⅱ いきいき暮らせるまち

事業名等		実施内容
11 健康たうん・みどり推進事業		区民が、生活習慣の改善や生活習慣病の重症化予防及び健全な食生活の実践に取り組むことで、健康寿命を延ばすことができるよう、保健活動推進員、食生活等改善推進員等の地域の団体や関係機関と協働で啓発に取り組みました。さらに、区民が健康づくりに取り組みやすい環境づくりのため、地域の活動を支援しました。
R7予算	3,405,000 円	
R7決算	3,311,820 円	
差引額	93,180 円	
福祉保健課		
 健康づくり月間事業		(1) 健康づくり月間事業 区民まつりにおける健康チェック・健康相談・野菜摂取促進等 (10月19日・緑区役所・延べ3,376人) (2) 思いやり、健康づくりの日事業 健康チェック(身長体重測定や推定野菜摂取量測定等)やウォーキング、健康づくり啓発や栄養・歯科相談等 (4月8日、5月8日、 6月17日は食育月間キャンペーンと同時開催、 7月1日、9月1日、10月7日、11月4日、12月1日、 2月3日、3月3日・緑区役所・延べ712人) (3) 健康たうん・みどり事業 地域団体による健康づくり活動や地域向け講習会等の支援
 食育月間イベント		(4) みどり食育実践推進事業 ア 食育月間・食育の日キャンペーン (ア) 食育月間 パネル展(6月9日～13日)及びイベント(6月17日 思いやり、健康づくりの日と同時開催・緑区役所 ・延べ406人) (イ) 食育の日 毎月19日の食育の日にあわせた、年3回食事診断システムの体験や野菜摂取の促進、お口の健康づくり等の啓発 (5月23日、8月21日、10月24日・緑区役所・延べ281人) イ 食事サンプル等を活用した体験型食育講座 (ア) 学校と連携した児童・生徒向け講座 区内小・中学校の授業等で、食育指導の支援 (イ) P T A・地域子育て支援拠点等における成人向け講座 ウ 緑をたっぷり召し上がれキャンペーン 野菜摂取の促進の啓発を「とれたてみどり直売所」の販売日に 合わせ実施(5月8日、6月17日、11月4日、12月1日 ・緑区役所・延べ261人) エ 平常時から考える食の備蓄 啓発リーフレット、食品展示等での周知
 緑をたっぷり召し上がれ キャンペーン		(5) 働き・子育て世代の生活習慣病予防講座 生活習慣病の発症予防や重症化予防のための講座 (6) 体験型がん啓発事業 がん触診モデル等の展示による体験型がん検診啓発

Ⅱ いきいき暮らせるまち

事業名等		実施内容
12 共に支えあう福祉保健の地域づくり事業		身近な地域で誰もが安心して暮らし続けられるよう、共に支え合い、つながりのある緑区を目指して、地域、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と協働しながら、第4期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」を推進するとともに、第5期計画を策定しました。 また、ひとり暮らし高齢者等に対して見守りや訪問を行っている民生委員・児童委員の活動を支援するとともに、区内医療機関等と連携し災害時の医療提供体制を構築しました。 (1) 地域福祉保健計画推進事業 ア みどりのわ・ささえ愛プラン推進策定委員会 (8月8日、12月10日) イ 地区別計画推進策定委員会(11地区、各地区年2回程度) ウ 地区別計画推進策定委員会連絡会(7月、2月) エ 第4期計画推進に係る報告書の発行(6月)及び活動発表会(3月) オ 地区別計画の推進のための支援(通年) カ 第5期計画策定にかかる広報印刷物の発行(3月) (2) 民生委員見守り訪問事業 地域包括支援センター、区高齢・障害支援課のいずれともつながりのない高齢者を中心に、民生委員による訪問等による状況確認(9月～10月) (3) 災害医療活動対策事業 ア 災害時医療訓練の実施(1月18日・田奈中学校) イ 医療救護隊研修の実施(1月18日・緑区役所) ウ 災害医療連絡会議の開催(2月26日・緑区役所)
R7 予算	7,695,000 円	
R7 決算	6,896,163 円	
差引額	798,837 円	
福祉保健課		
 みどりのわ・ささえ愛プラン地区別計画推進策定委員会の様子		
 災害時医療訓練の様子		

Ⅱ いきいき暮らせるまち

事業名等		実施内容
13 高齢者生きがい推進事業		高齢者がこれまでに培った経験や能力を生かして生涯現役で活躍し、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、老人クラブの活性化及び加入促進を図り、高齢者の社会参加や交流を促進しました。
R7予算	445,000 円	(1) シルバーフェスティバル等の実施 ア シルバーフェスティバル（3月） イ 囲碁・将棋大会（12月） (2) 老人クラブ加入促進のための啓発活動等 ア 区民まつりにおける啓発グッズ等の配布 イ 老人クラブ啓発用パネル作成・封筒等の印刷
R7決算	439,141 円	
差引額	5,859 円	
高齢・障害支援課  シルバーフェスティバル		
14 障害者自主製品販売支援・障害理解等促進事業		障害福祉事業所の自主製品販売を支援し、障害福祉を啓発することにより障害者の社会参加や生きがいづくりの場を充実させるとともに、区民の障害理解を促進しました。 また、精神保健福祉サービスを情報提供する案内人を配置し、精神障害者の社会参加や安心した暮らしに向けた支援を図りました。
R7予算	1,436,000 円	(1) 共同販売の推進 ア 区役所等での共同販売 「みどりハートフルマーケット」の場の設定（通年） イ 共同販売の広報活動 緑区ウェブサイトへの掲載、販売チラシ作成（通年） (2) 商品の魅力アップ支援 商品（自主製品）及び受注作業の魅力を紹介する冊子 「ミドリビット」（令和4年度改訂）の配布及び動画版 （令和6年度作成）の配信（通年） (3) 障害理解の促進 障害者週間にあわせたラッピングバスの運行（12月） (4) 精神保健福祉サービス案内人 精神障害者保健福祉手帳新規取得者に対して障害福祉サービス等の各種制度の利用を促進するための案内人を配置
R7決算	1,253,176 円	
差引額	182,824 円	
高齢・障害支援課  障害福祉事業所の自主製品販売		

Ⅲ 魅力あふれるまち

総額 (17事業)	令和7年度予算額	令和7年度決算額	差引額
	54,140,000 円	55,158,715 円	▲ 1,018,715 円

事業名等		実施内容
15 花と緑あふれる緑区事業		令和2年度から、区民を対象に、公園等で花壇づくりに愛着を持って取り組み、その活動を通じて地域で活躍できる人材を「花と緑のサポーター」として育成しています。令和7年度も、サポーターの技術力向上を目的とした講習を実施しました。 また、十日市場駅前にサポーターによる新たな花壇を設置し、多くの方に活動や花壇をご覧いただく機会を創出しました。これにより、参加者のモチベーション向上を図るとともに、横浜グリーンエキスポの機運醸成や、花と緑あふれるまちづくりの推進につなげました。
R7予算	2,475,000 円	
R7決算	2,472,699 円	
差引額	2,301 円	
緑土木事務所		
		(1) 花と緑のサポーターフォローアップ事業 ア フォローアップ講習の実施 (10回) 新規の参加者3人を含む38人が受講 第1回：4月17日 第2回：5月15日 第3回：6月5日 第4回：6月26日 第5回：8月28日 第6回：9月25日 第7回：10月23日 第8回：11月13日 第9回：11月27日 第10回：3月12日 イ 十日市場駅前ウエルカム花壇の植付け (11月)
R7 花と緑のサポーターフォローアップ		

16 魅力ある公園づくり事業 【拡充】		公園がきれいで安全かつ楽しく利用できるよう、ボランティア活動していただいている公園愛護会の活動の省力化につながる支援を行うとともに、広く区民に公園の魅力や活動を紹介し、地域に親しまれる公園づくりを推進しました。
R7予算	3,960,000 円	
R7決算	3,957,420 円	
差引額	2,580 円	
緑土木事務所		
		(1) 公園愛護会PR資料作成 ア 公園愛護会カレンダー作成 (1,200部) イ 公園ルールのリーフレット作成 (9,000部) ウ 公園マップ作成 (5,500部) エ 公園愛護会活動のススメ (1,000部) (2) 公園愛護会活動省力化支援 公園愛護会支援資機材及び物品を収納するため、土木事務所に設置する愛護会用倉庫の調査・設計 (通年)
公園愛護会の活動の様子 (竹山烏森公園)		

Ⅲ 魅力あふれるまち

事業名等		実施内容
17 とれたてみどり 地産地消推進事業		緑が豊かで農業の盛んな緑区において、区役所での地元農産物の直売や、地産地消の推進に寄与するキャンペーン・講座を実施しました。横浜グリーンエキスポの開催を契機として、緑区の農の魅力を広く区民に発信し、地産地消の推進を図りました。
R7 予算	873,000 円	(1) 区庁舎直売所事業 ア 区役所での地元農産物の販売（毎週火・木曜日） イ J A 横浜と共催での地場野菜の直売会 （6回（5月9日、6月13日、7月4日、11月7日、12月5日、1月9日）・緑区役所） (2) 地産地消推進キャンペーン事業 レシピ動画を見てプレゼントをゲットしよう！キャンペーンの実施（11月1日～12月17日・104人） (3) 地産地消講座・交流会事業 ア 区民向けの講座「親子でサツマイモの収穫体験」の実施（11月15日・27人） イ 区内の生産者・よこはま地産地消サポート店等を対象とした交流会の開催（6月12日・12人（飲食店9人・農家1人・区直売所運営主体2人））
R7 決算	815,753 円	
差引額	57,247 円	
区政推進課		
 みどり地場野菜の直売会 （J A 横浜と共催）		
18 みどり地域まちづくり推進事業		都市計画マスタープラン緑区プランである「緑区まちづくり計画」を踏まえ、地域住民主体のまちづくり支援等を行いました。
R7 予算	2,106,000 円	(1) 住民主体のまちづくり支援 山下地区ボランティアバスの周知や地域まちづくりプラン、地区プランを推進するまちづくり協議会（山下地区、東本郷地区）等の活動を支援 (2) 山下地域交流センター活用事業 地域の意向を踏まえた施設の活用検討 (3) 緑区案内・誘導サイン等維持管理事業 案内・誘導サインの更新（4箇所） (4) 地域のつながり支援事業 地域のつながりづくりに寄与する、空き地・空き店舗を活用した継続支援
R7 決算	2,075,168 円	
差引額	30,832 円	
区政推進課		
施工前  施工後  案内・誘導サインの更新		

Ⅲ 魅力あふれるまち

事業名等		実施内容
19	みどりでみつける 緑区魅力発信事業	地域への愛着や郷土愛を育むとともに、あらゆる世代がまちづくりに参加し、「住みたい、住み続けたい、子育てしたい」と思える緑区を目指すため、緑区の魅力（自然、農、歴史、街並み等）を区民とともに見つけ、広く発信しました。
R7 予算	6,356,000 円	
R7 決算	6,103,628 円	
差引額	252,372 円	
区政推進課		
 GREEN×EXPO 2027 応援イベント ミドリマルシェ 2025  緑区遺産・長津田統制無線中継所跡（昭和30年頃の長津田統制無線中継所）		(1) 緑区プロモーション推進事業 ア 「みどりでみつける～緑区魅力ガイド～」を活用したプロモーション イ 横浜グリーンエキスポの開催を契機とした、緑区の魅力発信ミドリマルシェ（12月6日） (2) 緑区フォトアーカイブ事業 ア 区内の移り変わりを写真で残し、オープンデータとして提供 イ フォトイベントの実施（応募数 255枚） ウ 前年度フォトコンテストの入賞・佳作作品を活用したカレンダー制作・配布 (3) 緑区遺産事業 ア 区内にある有形の歴史的・自然的・文化的地域資源を「緑区遺産」として登録（登録数 23件） イ 緑区遺産紹介冊子・緑区遺産カードを活用したイベント実施 ウ 登録申請団体による訪問者のための看板等案内物の設置補助
20	みどり脱炭素推進事業 【重点】	2050年までの脱炭素社会の実現に向け、区民一人ひとりの環境に対する意識を高め、行動変容を促す取組を実施します。企業や大学、地域団体等、様々な主体と連携しながら、横浜グリーンエキスポの開催を契機として、あらゆる機会を通じて啓発事業や情報発信に取り組みました。
R7 予算	5,500,000 円	
R7 決算	5,638,683 円	
差引額	▲ 138,683 円	
区政推進課		
 R7 子どものまちづくりイベント「Mini Mini Midori～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」の様子		(1) みどり脱炭素推進事業 ア こどものまちづくりイベント「Mini Mini Midori～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」の実施（9月7日・緑公会堂） (ア) こども実行委員 21人（公募、企画・店長を担当） (イ) 当日参加者 子ども248人、保護者等212人 (ウ) 協力企業等 7者 イ 緑区環境・防災まるごとフェスティバル！ 横浜グリーンエキスポ開催1年前記念として、環境と防災を一体的に学び、体験できるイベントを実施（3月15日・緑公会堂） ウ 大学、企業及び商業施設等と連携して、区民の身近な場所で脱炭素に係る情報発信や横浜グリーンエキスポのPRを実施

Ⅲ 魅力あふれるまち

事業名等		実施内容
21 読書活動推進事業 【新規】		第三次「緑区読書活動推進目標」を策定し、未来を担う子どもたち等、より多くの方が本とふれあい、読書を楽しむことができるよう、緑区の地域性を生かした読書活動に取り組みました。 また、緑図書館30周年記念として、地域との協働・共創により、年間を通じ多様な事業を実施しました。
R7 予算	777,000 円	
R7 決算	1,483,021 円	
差引額	▲ 706,021 円	
地域振興課		
 図書委員の交流会		(1) 中高生等との連携による読書活動推進事業 ア 区内の中高生等の企画や参加による本の紹介や展示 「ヒトハコ図書館」(9月20日～10月20日) 「図書委員の交流会」(10月1日・3校9名) イ 中高生による図書館司書の業務体験(8月7日・12人) (2) 読書に親しむ環境づくり事業 ア 地区センター・緑図書館等での赤ちゃん絵本セットの貸出 イ 緑図書館におけるCDブックの貸出 ウ 区民まつりにおける読書啓発イベント 「本の交換会 かえっこBook」(10月19日・来場者501名) エ 地区センターやコミュニティハウスへの図書購入 (3) 区の特성에応じた読書活動の推進事業 ア 読書活動推進連絡会の開催 イ 第三次読書活動推進目標の策定・読書まっぴ配布 ウ 横浜創英大学との協働による「おはなし会」等の実施 (11月22日・大人25人・子ども26人・合計51人) エ 東洋英和女学院大学との協働による「おはなしかい」等の実施 (7月12日・大人25人・子ども20人・合計45人) オ おはなし会ネットワークの支援 カ まちライブラリー支援 (4) 学びの場、交流の場の充実 ア 緑図書館30周年記念の郷土史の展示・講演会(12月6日) イ 緑図書館・十日市場地域ケアプラザ、緑ほのぼの荘の3施設での記念イベントの実施(11月22日・参加者総数1,945人)
 R7 東洋英和女学院大学生によるおはなし会		
22 緑・芸術文化事業		区民が文化芸術を通じて創造性を育み、心豊かな暮らしを送れるよう、身近な場で多様な表現活動に触れることのできる機会確保を目指し、地域文化芸術団体の活動を支援しました。 また、表現活動を実践する新たな人材の確保・育成を図るとともに、より裾野を広く区民が文化芸術に興味を持てる機会の提供を行い、区内における文化芸術振興を図りました。
R7 予算	2,386,000 円	
R7 決算	2,385,997 円	
差引額	3 円	
地域振興課		
 お昼のロビーコンサート		(1) 緑・芸術文化活動支援事業 区内の文化芸術振興イベントを公募、活動を支援 (補助金交付、施設の優先予約、広報等) 共催8件、後援8件 (2) 交流と人材育成 ア 区役所1階イベントスペースを活用した区民文化振興 (ア) 「お昼のロビーコンサート」開催 年2回、緑区民文化センターと連携開催 (イ) 「サークルミニギャラリー」開催 年3回、区内文化系団体による展示(絵画、写真等) (ウ) 「提案型ロビーイベント」開催 年7回(音楽部門4回、展示・ワークショップ部門3回) イ 芸術文化活動の振興を目的としたイベントの実施 小学生以下を対象に小鉢に絵を描き植物を植えるワークショップ(3月15日)

Ⅲ 魅力あふれるまち

事業名等		実施内容
23	3R推進事業	新たな一般廃棄物処理基本計画（ヨコハマ プラ5.3計画）を推進するため、プラスチックごみや食品ロス削減の啓発に重点的に取り組み、区民・事業者・行政が協働して3R推進事業を展開しました。 (1) みどり環境行動推進協議会の運営 総会・みどり環境行動推進者表彰式の開催（5月20日） (2) 3Rの普及・啓発 ア 小中学校・保育園等への出前講座の実施（通年） イ 店頭キャンペーンの実施（6月20日） ウ 区民まつり等での啓発（通年） エ 広報よこはま区版などを活用した啓発（随時） オ 緑ECO通信の発行（2回発行） カ 転入者への「ごみの分別パンフレット」等の配布 キ フードドライブの推進（令和7年度・2,613点、809.95kg）
	R7予算	2,190,000 円
	R7決算	1,955,461 円
	差引額	234,539 円
	地域振興課	
		
	区民まつりでの フードドライブの様子	
24	きれいなまちづくり 事業	横浜グリーンエクスポの開催も見据え、緑区からポイ捨てや不法投棄をなくして魅力あふれるまちづくりを目指して、花いっぱい活動・地域ふれあい活動・駅さわやか活動を展開しました。 (1) 花いっぱい活動事業 地域と協働して季節の花苗を沿道に植栽 （5月10日、17日、19日、11月8日、15日、17日） (2) 地域ふれあい活動事業 ア 地域清掃活動団体への支援（通年） イ 不法投棄対応（通年） (3) 駅さわやか活動事業 ア 中山駅・十日市場駅周辺及び区役所周辺の清掃 （5月23日、7月25日、9月26日、11月28日、1月23日、3月27日） イ ポイ捨て禁止キャンペーン 5月23日・中山駅 6月13日・鴨居駅 6月20日・十日市場駅 6月27日・長津田駅 11月28日・中山駅 12月1日・十日市場駅 ウ みどりサンタプロジェクト（12月14日・みどリーむ・85人） 小学生・未就学児と大学生による環境イベント
	R7予算	2,423,000 円
	R7決算	2,650,800 円
	差引額	▲ 227,800 円
	地域振興課	
		
	ポイ捨て禁止キャンペーン （鴨居駅）	
25	緑区商店街振興事業	消費者と商店街の顔の見える関係づくりを支援し、大型店にはない商店街ならではの魅力を地域の消費者に再発見してもらうため、地元商店街の活性化につながる事業を商店街と協議の上、実施しました。 (1) 緑区商店街連合会への支援 ア 緑区商店街スタンプラリー（2月～3月） イ 緑区商店街活性化研修会（3月22日） 緑区内の店舗・業者を対象とした研修会 (2) 商店街PR事業 区民まつりに出店しての魅力発信（10月19日）
	R7予算	2,745,000 円
	R7決算	2,633,788 円
	差引額	111,212 円
	地域振興課	
		
	緑区商店街スタンプラリーチラシ	

Ⅲ 魅力あふれるまち

事業名等		実施内容
26 区民まつり事業		区民同士の交流を深め、区民のふるさと意識を醸成するとともに、世代間を超えた連帯と区全体の活性化を図ることを目的として、区内各種団体の代表者で構成されている「緑区民まつり実行委員会」が主体となり、多くの企業等の皆様の応援をいただきながら開催しました。 (1) 区民まつり事業 日 時：令和7年10月19日（日） 10時～15時 会 場：県立四季の森公園、緑区役所および緑公会堂 来場者数：24,000人 参加団体：83団体 （ステージ：13団体、出店サブイベント：70団体）
R7 予算	6,800,000 円	
R7 決算	6,780,000 円	
差引額	20,000 円	
地域振興課		
		
緑区民まつり2025		

27 地域振興事業		地域コミュニティの根幹である自治会を支援し、活動の活性化・継続性の向上・維持を図りました。 また、自治会活動を通じて地域の振興に貢献している自治会長の労を称えるため感謝会を開催し、永年在職の自治会長を表彰しました。 (1) 緑区自治会町内会長感謝会 自治会長5年在職者の労を称えとともに、活動意欲の向上を目的に感謝会を実施 (3月6日・受賞者数13名、出席者数112名) (2) 回覧物配送 区役所各課、関係機関・団体からの依頼や情報を一元で取りまとめて自治会に提供（8月を除く毎月） (3) 自治会加入促進の支援 ア 転入者への案内、のぼり旗の配布（通年） イ 不動産業者と連携した転入者への自治会加入案内（通年） ウ イベントでの自治会加入啓発（10月、3月）
R7 予算	2,173,000 円	
R7 決算	2,737,491 円	
差引額	▲ 564,491 円	
地域振興課		
		
R7 緑区自治会 町内会長感謝会		
		
自治会加入促進 チラシ、ステッカー		

Ⅲ 魅力あふれるまち

事業名等		実施内容
28 市民活動パワーアップ支援事業 【重点・新規・拡充】		緑区市民活動支援センター「みどりーむ」を拠点に、緑区市民活動支援センター運営委員会と協力し、区民主体による魅力ある地域づくりや自律的な市民社会の形成を目指した事業を実施しました。 また、緑区における自治会や地域団体による公益的な活動や地域課題解決への取組を支援するため、地域の公益的活動に対して補助金を交付しました。
R7 予算	4,529,000 円	
R7 決算	4,487,608 円	
差引額	41,392 円	
地域振興課		(1) 講座・セミナー開催事業 ちよっと先生の夏休み子ども体験講座、市民活動セミナー等 (2) 市民交流事業 ア みどり市民活動交流会（3月7日） イ サロンふらっと （4月20日、6月15日、8月17日、12月21日、2月15日） ウ ちよっと先生の講座（12月7日） エ みどりーむまつり（3月7日、8日） オ Open!みどりーむ（7月12日、10月26日、2月14日） カ 緑区民まつり（10月19日） (3) 生涯学級事業 「横浜線ものがたり」「自然を楽しむ講座」など (4) 緑区内地域施設間連携 「横浜市における協働の成り立ちと意義」について学び各地域施設で働く職員が「地域のためにできること」を考える講座を開催（2月6日・20施設 25人） (5) 緑区市民活動支援センターのコーディネート機能の強化 区内施設や団体と協力した講座等 (6) 緑区地域課題チャレンジ提案事業 公益的活動に対する団体に補助金を交付（16団体） （うち新たに立ち上げた活動に対する補助金の交付は6団体） (7) 地域の担い手育成事業 ＜地域振興事業から移管＞ 地域活動の担い手の「発掘」「育成」を目的としたテーマ型の区民向け講座「居場所づくりのABC」を実施 （9月6日、9月20日、10月4日、10月25日、11月8日、11月29日） (8) ばそこんひろば@みどり事業 ア パソコン・スマホ相談コーナー（毎週火・木・土曜日） イ パソコン・スマホ初心者対象の講習会（毎月1回） ウ パソコン・スマホの機能を学ぶ講習会（12回） エ 自治会向け出張スマホ講座（5自治会） オ スマホサポーター養成講座（2月28日、3月3日）
 みどりーむまつり 2026 「音楽等パフォーマンス」		
 R7 緑区地域課題チャレンジ提案事業（～なかやまぐるりゆずりあい会～）（使わなくなった子供服などのリサイクルを目的とした交換会）		
 R7 居場所づくりのABC		
29 みどりスポーツ振興事業		区民が主体となって運営するスポーツ振興団体やスポーツ振興イベントの支援を行いました。また、気軽にスポーツ文化に楽しむことができるイベント等を区としても実施し、区民がより健康で多様な豊かな暮らしができる環境づくりを進めました。
R7 予算	1,798,000 円	
R7 決算	1,797,064 円	
差引額	936 円	
地域振興課		(1) 緑区スポーツ協会事業 加盟する各団体等（14団体・3関連団体）の各種大会やスポーツ振興活動に対する支援 (2) みどりスポーツフェスティバル2025 総合スポーツ体験型イベントの支援 （6月29日・緑スポーツセンター・888人） (3) 緑区ランニングフェスタ2025 気軽に走る楽しさを感じられるランニング事業（12月21日） (4) みどりスポーツ振興事業 ア プロスポーツチーム連携事業 ・マリノス連携事業（12月14日） ・ビー・コルセアーズ連携事業（2月1日） イ スポーツ体験会や講演会等 緑区出身選手応援企画（吉川絢斗選手（競歩）3月26日）等
 吉川選手応援企画 （中山中学校陸上部訪問） 吉川絢斗選手		

Ⅲ 魅力あふれるまち

事業名等		実施内容
30 広報・広聴事業		区民に積極的に区政情報の提供を行い区民生活の利便性を高めるとともに、区政への理解を深めました。また、広聴事業により、多様化する区民ニーズや地域の課題を把握し、円滑な区政運営を図りました。 (1) 緑区区民生活・防災マップ事業 区内の公共施設や防災拠点、地震・風水害情報等を掲載したマップを転入者等に配布 (2) 広報発信力アップ事業 ア 緑区ウェブサイト・SNS（横浜市LINE、緑区X）・区庁舎2階デジタルサイネージ・民間広報媒体と協力した情報発信 イ PRボックス（4駅6か所）への広報よこはま区版の掲出と追加補充、区の事業に関するチラシの配架、「まちの掲示板」（中山駅・鴨居駅）の掲示物確認（毎月） ウ 組織的なプロモーション力の強化を目的として、区職員を対象とした「デザイン基礎研修」を実施（5月） (3) 緑区役所意見箱運営事業 区役所内への意見箱の設置 (4) 緑区「ふれ愛トーク」の開催 緑区内で地域活動を行う団体と区長が活動内容等について意見交換し、その概要をウェブサイト等で紹介
R7 予算	2,404,000 円	
R7 決算	2,155,505 円	
差引額	248,495 円	
区政推進課		
 R7 緑区「ふれ愛トーク」 （つどいの場 和カフェ） 山下地区（西八朔町）		
31 区民から親しまれる区役所づくり事業		「おもてなしの行政サービス」による区民満足度向上のため、区役所職員の接遇向上や庁舎環境の整備に取り組むとともに、人権問題への「気づき」の場として、職員向け人権啓発研修や区民向け人権啓発講演会を実施しました。 また、緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、表彰を行いました。 (1) 接遇向上等研修事業 窓口対応の向上を目的とした外部講師等による研修 （アサーション・アサーティブコミュニケーション研修、クレーム対応・メンタルケア研修、カスタマーハラスメント研修、手話を通じた対応研修、8月～3月 延べ125名） (2) 人権啓発・職員研修事業 ア 区民向け人権啓発講演会（12月14日・約30人） イ 職員向け人権啓発研修等（通年） (3) 緑区表彰事業 緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対しての表彰 ア 区表彰（2月・1人） イ こもれび躍るふれあいのまちづくり顕彰（1月・10人1団体） (4) 緊急的課題への対応 ア 区民の方がより利用しやすい区役所となる窓口環境等の整備 イ 来庁者に快適に過ごしていただける庁舎の美化・緑化 (5) 緑区データ集作成事業 人口増減や年齢別人口など、区の統計データをまとめ、緑区ウェブサイトで公開（3月）
R7 予算	4,645,000 円	
R7 決算	5,028,629 円	
差引額	▲ 383,629 円	
総務課		
 R7 緑区人権啓発講演会		
 こもれび躍る ふれあいのまちづくり顕彰		

令和 8 年度 個性ある区づくり推進費 執行状況

緑 区



令和8年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業一覧

[単位:千円]

No.	事業名	R08予算	R07予算	増△減	所管課	ページ
① 安心・安全なまち		16,555	18,118	△ 1,563		
1	災害に強いまちづくり事業【重点】	8,025	8,025	0	総務課	25
2	安心・安全まちづくり推進事業	1,959	1,959	0	地域振興課	26
3	交通安全対策事業	4,955	4,117	838	地域振興課	27
4	暮らしの衛生推進事業	1,616	1,616	0	生活衛生課	28
終了	交通安全施設等整備事業	0	2,401	△ 2,401	土木事務所	
② いきいき暮らせるまち		24,331	25,195	△ 864		
5	あんしん子育てネットワーク事業【重点】	7,203	7,535	△ 332	こども家庭支援課	29
6	保育所すこやか子育て支援事業	1,787	1,667	120	こども家庭支援課	30
7	DV対策・児童虐待防止事業	1,514	1,214	300	こども家庭支援課	30
8	学齢期のこどもの育ち応援事業	986	536	450	こども家庭支援課	31
9	青少年地域サポート事業	1,262	1,262	0	地域振興課	31
10	健康たうん・みどり推進事業	3,405	3,405	0	福祉保健課	32
11	共に支えあう福祉保健の地域づくり事業	6,443	7,695	△ 1,252	福祉保健課	33
12	高齢者生きがい推進事業	795	445	350	高齢・障害支援課	34
13	障害理解等促進事業 (R7:障害者自主製品販売支援・障害理解等促進事業)	936	1,436	△ 500	高齢・障害支援課	34
③ 魅力あふれるまち		56,492	54,140	2,352		
14	花と緑あふれる緑区事業	3,700	2,475	1,225	土木事務所	35
15	魅力ある公園づくり事業	5,400	3,960	1,440	土木事務所	35
16	とれたてみどり地産地消推進事業	873	873	0	区政推進課	36
17	みどり地域まちづくり推進事業	2,106	2,106	0	区政推進課	36
18	みどりでみつける緑区魅力発信事業	5,385	6,356	△ 971	区政推進課	37
19	みどり脱炭素推進事業【重点】	5,500	5,500	0	区政推進課	37
20	読書活動推進事業	500	777	△ 277	地域振興課	38
21	緑・芸術文化事業	2,386	2,386	0	地域振興課	38
22	3R推進事業	1,542	2,190	△ 648	地域振興課	39
23	きれいなまちづくり事業	3,371	2,423	948	地域振興課	39
24	緑区商店街振興事業	2,745	2,745	0	地域振興課	39
25	区民まつり事業	6,800	6,800	0	地域振興課	40
26	地域振興事業	2,173	2,173	0	地域振興課	40
27	市民活動パワーアップ支援事業【重点】	5,229	4,529	700	地域振興課	41
28	みどりスポーツ振興事業	1,798	1,798	0	地域振興課	41
29	広報・広聴事業	2,339	2,404	△ 65	区政推進課	42
30	区民から親しまれる区役所づくり事業	4,645	4,645	0	総務課	42
合 計		97,378	97,453	△ 75		

令和8年度 個性ある区づくり推進費 予算総括表

[単位：千円]

区 分		R08予算	R07予算	増△減
1	自主企画事業 (30事業)	97,378	97,453	△ 75
	(1) 安心・安全なまち (4事業)	16,555	18,118	△ 1,563
	(2) いきいき暮らせるまち (9事業)	24,331	25,195	△ 864
	(3) 魅力あふれるまち (17事業)	56,492	54,140	2,352
	【重点事業】 4事業			
	◆災害に強いまちづくり事業		8,025千円	
	* (1) で計上			
	◆あんしん子育てネットワーク事業		7,203千円	
	* (2) で計上			
	◆みどり脱炭素推進事業		5,500千円	
	* (3) で計上			
	◆市民活動パワーアップ支援事業		5,229千円	
	* (3) で計上			
2	統合事務事業費	43,946	44,216	△ 270
	(1) 統合事務費	23,422	23,687	△ 265
	(2) 統合事業費	20,524	20,529	△ 5
3	区庁舎・区民利用施設管理費	667,552	658,154	9,398
	(1) 区庁舎等	113,522	112,822	700
	(2) 地区センター等	484,243	475,858	8,385
	(3) 公会堂	46,525	46,062	463
	(4) 国際交流ラウンジ	14,500	14,646	△ 146
	(5) 区庁舎・区民利用施設修繕費	2,794	2,738	56
	(6) その他 (広場・遊び場等)	5,968	6,028	△ 60
合 計		808,876	799,823	9,053

◆令和8年度個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

I 安心・安全なまち

総額 (4事業)	令和8年度予算額	令和7年度予算額	増▲減
	16,555 千円	18,118 千円	▲ 1,563 千円

(単位：千円)

事業名等	実施内容
1 災害に強いまちづくり事業 【重点】 R8予算 8,025 前年度予算 8,025 増▲減 0 総務課	防災ネットワークや関係機関との連携強化、啓発・研修等を通じて、災害に強いまちづくりを区民と協働して推進します。 横浜市地震防災戦略の考え方にある市民目線を大切に、発災前からの備えの強化をはじめ、女性視点を取り入れた地域防災拠点の運営など、地域や住民に寄り添った地震防災対策を行います。 (1) 区本部機能強化事業 ア 各種訓練 ・緊急時初動対応グループ研修（4月2日、3日） ・配転者向け研修（4月14日） ・風水害研修（5月27日、28日） ・新採用職員危機管理研修（6月23日） ・ハマッコトイレ設営訓練（12月） ・区災害対策本部運営訓練（2月8日）及び 区本部運営各班訓練（通年） イ 普通救命講習（10月22日、23日） ウ 資機材、備蓄品の購入、情報共有手段の強化 (2) 地域防災拠点等強化事業 ア 地域防災拠点運営委員会連絡協議会（5月22日）及び 地域防災拠点運営委員会情報共有会（11月13日） イ 地域防災拠点備蓄品の在庫点検、資機材の保守点検及び修繕（全22拠点・7月、2月） ウ 高齢者等要援護者や女性視点を取り入れた拠点備蓄品の購入 エ 参与研修（5月12日、13日）及び 拠点動員者研修（7月7日、8日） ※横浜市地震防災戦略に基づき、緑区内での車中泊避難について 防災・危機管理統括本部等と検討しています。 (3) 防災ネットワーク事業 ア 防災ネットワーク委員会（4月24日） イ 防災ライセンスネットワーク連絡会（資機材取扱研修） （6月6日） ウ 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 （7月27日、1月25日） エ 防災・人権啓発講演会（11月28日・緑公会堂） (4) 減災行動啓発事業 ア 出前防災講話 イ my減災マップ作りワークショップ ウ 地域防災アドバイザー派遣 エ こども防災イベント （7月25日、26日・110人（うち、子ども62人）） (5) 霧の里防犯防災活動センター運営費 (6) 外国人（要援護者）に向けた減災啓発事業 外国人居住者に向けた防災啓発 (7) 妊産婦（要援護者）に向けた減災啓発支援事業 ア 備蓄品等を活用した母親教室、もぐもぐ教室、乳幼児健診での啓発 イ 災害時用離乳食・液体ミルクの備蓄



R8 防災ライセンス
ネットワーク連絡会
（資機材取扱研修）

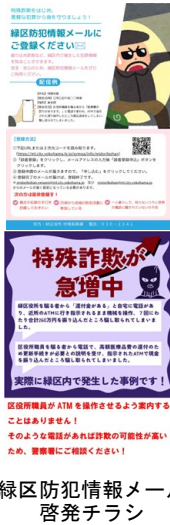


R8 こども防災イベント



乳幼児健診等で配布している
クリアファイル

I 安心・安全なまち

事業名等		実施内容
2 安心・安全まちづくり推進事業		安心・安全なまちづくり活動を推進するため、自治会、緑警察署等と連携した、緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営をはじめ、地域での自主的な防犯活動促進のための情報提供・活動支援を行います。 (1) 緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営 ア 総会の開催（5月20日） イ 活動内容 (ア) 防犯パトロール物品等の提供（通年） (イ) 啓発活動 a 警察と連携した特殊詐欺防止等キャンペーン b 区民まつりでの啓発 c 地域情報紙を活用した防犯啓発 (ウ) 防犯リーダー養成講座（8月28日・緑区役所・35人） (2) 特殊詐欺被害防止事業 緑区防犯協会と連携したポスターコンクール入賞作品を用いた啓発（駅構内広告）等 (3) 情報提供・啓発 ア 緑区防犯情報メールの配信 横浜市メーリングリストサービスでの配信（犯罪情報等） ※登録者数…3,008人、配信回数（年度合計）…30回（8月末時点） イ 犯罪等発生時の区内施設との情報共有
R 8 予算	1,959	
前年度予算	1,959	
増▲減	0	
地域振興課		
 緑区防犯情報メール 啓発チラシ		

I 安心・安全なまち

事業名等		実施内容
3 交通安全対策事業		緑警察署、緑交通安全協会などの関係団体と共に構成している緑区交通安全対策協議会として、交通事故減少に向け、多世代を対象とした交通安全啓発を年間を通じ取り組みます。 また、各小学校で組織するスクールゾーン対策協議会と連携した児童の交通安全対策を推進します。 (1) 緑区交通安全対策協議会の運営 ア 総会の開催及び功労者表彰（4月20日） イ 幹事会（4回）（第1回：5月22日） (2) 交通安全運動推進 ア 各季交通安全運動（駅前広報・4回） 春：4月6日・鴨居駅周辺 夏：7月11日・十日市場駅周辺 秋：9月30日・緑公会堂 冬：12月11日・長津田駅周辺 イ 自転車の交通ルール遵守に向けた啓発 (ア) 駅前での啓発（5月15日・中山駅周辺） (イ) 区内高校と連携した高校生への啓発 （5月15日・白山高校、5月28日・霧が丘高校） (ウ) 自転車駐車場での啓発 （6月11日・中山駅、6月19日・十日市場駅、6月23日・長津田駅） ウ 啓発チラシの発行（3月） (3) 交通安全教育・対策 ア 高齢者交通安全教育・対策 (ア) シルバーリーダー連絡協議会幹事会（4回） （第1回：5月29日、第2回：9月2日） (イ) 高齢者向け交通安全教室 緑区交通安全シルバーリーダー研修会（1月） イ 児童交通安全教育・対策 (ア) 新小学一年生へのランドセルカバーの配付（4月） (イ) はまっ子交通あんぜん教室（児童交通安全教育） （5月20日・霧が丘学園、5月27日・新治小学校、6月4日・上山小学校、6月10日・鴨居小学校、6月29日・十日市場小学校、11月26日・いぶき野小学校） ウ スクールゾーン対策 (ア) スクールゾーン対策協議会全体研修会（4月23日） (イ) スクールゾーン対策協議会への助成 (ウ) 電柱巻標識更新、路面標示の新設・補修 (エ) 横断旗等の配付（1月） (4) 放置自転車対策 ア 自転車等放置防止推進協議会（区内4駅） イ クリーンキャンペーン（区内4駅）
R 8 予算	4,955	
前年度予算	4,117	
増▲減	838	

地域振興課



はまっ子交通あんぜん教室



スクールゾーン路面標示

I 安心・安全なまち

事業名等		実施内容
4 暮らしの衛生推進事業		区民が安心・安全で快適な生活が送れるよう、食中毒や感染症の予防、虫や動物との正しい関わり方について周知・啓発を行います。 横浜市地震防災戦略を踏まえ、ペットの飼い主を含めて多様な区民が必要な時にためらいなく避難できるよう、区民への啓発と地域防災拠点でのペット同行避難受入れ支援等を行います。また、ペットの飼い主に向けて日頃からの備えと避難場所での取組を啓発します。 (1) 食中毒予防啓発事業 ア 区民に向けた食中毒予防啓発 (ア) 食中毒予防啓発出張講座（区内小学校対象・通年） (イ) 行事開催届出に基づく地域行事での衛生啓発（通年） イ 福祉施設等に向けたノロウイルス等食中毒予防啓発衛生講習、立入点検の実施（12月） ウ 食品衛生事業者に向けた食品衛生意識向上・対策支援立入調査、営業許可手続等の機会を通じたHACCP（ハサップ）※の定着支援（通年） ※Hazard Analysis and Critical Control Point（食品の安全性を確保するための衛生管理手法） エ 緑区食品衛生協会と協働した食品衛生知識の普及啓発食中毒予防キャンペーン（区民まつり等・8月～10月） オ 区庁舎内広報 (ア) 食中毒予防パネル展示（6月17日～26日、10月19日～23日） (イ) 区庁舎2階デジタルサイネージでの動画上映（9月） (ウ) 生活衛生課窓口モニターでの動画上映（通年） (2) 薬と健康の啓発事業 ア 薬の適正な使用及び薬物乱用防止に関する周知啓発（通年） イ 薬物乱用防止パネル展示（6月17日～26日、10月19日～23日） (3) 人と動物との共生事業 ア 犬の放し飼いの防止やフンの持ち帰りのマナーアップ啓発 (ア) 犬のしつけ方教室開催（10月31日、11月7日） (イ) 生活衛生課窓口でチラシ等の配布 イ 動物愛護普及啓発 (ア) 広報よこはま区版特集記事掲載（9月） (イ) 区役所イベントスペースでパネル展示（9月24日～30日） (4) 安心・快適な暮らし推進事業 ア 暮らしの中の虫相談 (ア) 電話、窓口での相談受付（通年） (イ) 区役所イベントスペース展示（6月1日～5日） (ウ) 区民まつり 相談ブース出展（10月18日） イ ハチによる刺傷事故防止、蚊媒介感染症予防啓発 (ア) 生活衛生課窓口モニターでの動画上映、標本展示（通年） (イ) 区庁舎2階デジタルサイネージでの動画上映（8月） (ウ) 広報よこはま区版記事掲載 ウ アシナガバチ等駆除器材の貸出し（通年） (5) 災害時に備えた衛生啓発事業 ア ペットの飼い主向け啓発、区民向け啓発 (ア) ペット防災手帳の配布、災害時ペット対策の説明（通年） (イ) 区民まつりブース出展（10月18日） (ウ) 区役所イベントスペース展示（4月1日～17日、9月24日～30日） (エ) ペット同行避難に関する啓発講演会（9月26日） イ 地域防災拠点におけるペット同行避難受入れ体制の整備 (ア) 地域防災拠点等への物資支援 ペット同行避難スターターキット、ケージ・テントの配置 (イ) 地域防災拠点での同行避難受入準備支援 a 拠点訓練等での出前講座、避難グッズ展示（通年） b 一時飼育場所開設訓練、HUG訓練の実地支援（通年）
R 8 予算	1,616	
前年度予算	1,616	
増▲減	0	
生活衛生課		
		
R 7 食中毒予防啓発出張講座（森の台小学校）		
		
R 7 犬のしつけ方教室（実技）		
		
R 7 ペット同行避難啓発講演会（HUG訓練）		
		
R 7 ペット同行避難スターターキットを用いた一時飼育場所設営訓練・展示説明（三保小学校）		

Ⅱ いきいき暮らせるまち

総額 (9事業)	令和8年度予算額	令和7年度予算額	増▲減
	24,331 千円	25,195 千円	▲ 864 千円

(単位：千円)

事業名等	実施内容
5 あんしん子育てネットワーク事業 【重点】 R8予算 7,203 前年度予算 7,535 増▲減 ▲ 332 こども家庭支援課	緑区において、誰もが安心して妊娠・出産・子育てができ、子どもが健やかに成長できるように、妊娠期からの切れ目のない支援を行います。 (1) 妊娠期からの切れ目のない支援 ア プレパパ・プレママ教室 (緑区役所・うち5回実施(8月末時点)年12回) 土曜日に沐浴実習や産前産後の生活等の講座を実施 イ 妊娠・出産・子育てマイカレンダー (ア) 母子手帳交付時に、妊娠期から出産後に受けられるサービスや手続きなどをわかりやすく案内 (イ) 自分の妊娠経過の予定を書き込み、自宅に貼って家族で共有できるデザインに変更 (2) 乳幼児の健やかな育ちのための支援 ア 赤ちゃん教室 14箇所の会場で各9回・年126回うち45回実施(8月末時点) 0歳の第1子と保護者及び妊婦を対象に、育児講座を開催 イ 歯つらつ1歳児(1日コース9回、2日コース3回) うち1日コース4回、2日コース1回実施(8月末時点) 歯みがき練習、虫歯予防教室 ウ 乳幼児健診等での見守り保育 (3) 地域における子育て支援 ア 緑区子育て支援のひろば事業 地域の協力を得て、親子で交流や情報交換ができる場づくり イ 地域での子育て支援活動育成事業 子育てサークルや子育てサロンの活動への助成(1団体) ウ みどり子育て支援連絡会 子育て支援活動団体同士の交流、情報交換等 (4) 妊娠・出産・子育てに関する情報提供 ア 子育て支援情報のウェブサイト・メールマガジン配信 ウェブサイト「みどりっこひろば」でエリア別の情報発信 (随時更新)(メルマガ毎月1回配信) イ みどり子育て応援ガイドブック 未就学児を対象にした子育て情報冊子を配布(5,200部) ウ 保育施設のご案内 緑区版の保育施設の案内(6,000部)



子育て支援情報のウェブサイト

Ⅱ いきいき暮らせるまち

事業名等		実施内容
6 保育所すこやか子育て支援事業		緑区で保育に関わる全ての人がつながり、切れ目のない子育て支援を目指し、ネットワーク事業、市立保育所での育児支援事業・地域交流事業等により、区内保育所等のネットワークの構築及び地域の子育て支援を推進します。
R 8 予算	1,787	(1) ネットワーク事業 ア あつまれ！みどりっこまつり2026 未就学児とその保護者を対象に、市立と民間保育所等が協力し、保護者が育児に活かせる内容を提供 イ 赤ちゃんの駅事業 授乳・調乳・おむつ替えができるスペースを市立保育所等に設置し、地域の親子に開放（50箇所（8月末見込み）） (2) 市立保育所での育児支援事業 ア 絵本の貸出 施設開放に参加した地域の親子への絵本の貸出しやお話し会（2,078冊（8月末見込み）） イ 施設開放の拡充 市立保育所のうち、2園の育児支援センター園に加え、センター園でない1園でも週5日の園庭開放・ホール開放を実施（1,859人（8月末見込み）） ウ 離乳食ランチ交流 離乳食試食会において調理員・保育士から離乳食の説明（46人（8月末見込み）） (3) 市立保育所での地域交流事業 伝承遊びやグリーンカーテンとなる花苗育成等を通して、地域の方と園児、保護者等の交流の機会を提供（17回（8月末見込み）） (4) 多言語サポート事業 近年増加している外国語話者からの問い合わせ等に対応するために導入している自動翻訳機のSIMカードの更新（隔年更新）
前年度予算	1,667	
増▲減	120	
こども家庭支援課		
 あつまれ！ みどりっこまつり2025 チラシ		
 グリーンカーテン （十日市場保育園）		
7 DV対策・児童虐待防止事業		DV被害者への相談の充実を図り自立を支援するため、弁護士による法律相談を行います。 また、児童虐待防止のための普及啓発市民向け講演会の開催や展示の取組及び養育者の育児不安軽減を目指した個別支援を実施します。
R 8 予算	1,514	(1) DV対策事業 DV問題に造詣の深い弁護士による法律相談（年12回 うち2回実施（8月末時点）） (2) 児童虐待防止事業 ア 児童虐待防止に関する市民向け講演会の開催（11月10日） 会場参加が困難な方への受講機会の拡大 イ 児童虐待防止のための啓発物品作成 こんにちは赤ちゃん訪問事業を活用した啓発物品の配布等 ウ ペアレントコンサルテーション事業 養育者の育児不安軽減のための個別相談（年23回うち10回実施）
前年度予算	1,214	
増▲減	300	
こども家庭支援課		

Ⅱ いきいき暮らせるまち

事業名等		実施内容
8 学齢期のこどもの育ち応援事業		緑区の学齢期の子どもが地域で健やかに成長できるように、子ども自身と養育者に情報を発信します。また、子どもの育ちに関わる支援者の体制強化と質の向上を支援します。
R 8 予算	986	(1) クラブ職員研修事業 緑区独自の放課後児童クラブ及び放課後キッズクラブ職員向け研修を実施 (年3回(①7月10日実施、②9月～10月、③12月)を予定)
前年度予算	536	
増▲減	450	
こども家庭支援課		(2) 学齢期情報発信事業 ア 放課後児童クラブ及び放課後キッズクラブ紹介リーフレットの更新・配布(2,000部) イ 放課後児童クラブ紹介ウェブサイトの更新(9月) ウ 放課後児童クラブ紹介ウェブサイトの周知用チラシ更新・配布(2,000部) エ 学齢期の子どもに向けた情報発信及び養育者、支援者に向けた子どもが利用できるサービス等の情報が集約されたウェブサイトのロゴ等のデザイン作成(10月)
 放課後児童クラブ紹介ウェブサイト 周知用チラシ		
9 青少年地域サポート事業		次代を担う青少年の健全育成推進を目的に、地域の青少年育成の担い手である市民活動団体等による活動に対して支援を行います。また、身近な地域における青少年向けの体験活動・イベントを区が企画して実施します。
R 8 予算	1,262	(1) みどりっこ育成活動支援事業 区内の市民活動団体等が行う青少年向けの事業に対し、経費の一部を補助(実績:1事業)
前年度予算	1,262	
増▲減	0	
地域振興課		(2) 緑区青少年活動事業 緑区子ども会連絡協議会及び緑区山下地区青少年育成会の活動支援
 R 8 親子で夜さんぽ! 初夏のホタル観賞会		(3) 青少年地域サポート事業運営費 ア より良い社会環境の醸成に向けた啓発活動や地域交流支援 イ 青少年向けのイベントを区が企画・実施(2回予定) 上半期:6月11日 イベント名:親子で夜さんぽ!初夏のホタル観賞会 場 所:・緑区市民活動支援センター「みどりーむ」 ・県立四季の森公園 参 加 者:子ども23人、保護者21人 計44人 下半期:12月頃 ※内容未定
		(4) 区内大学等と連携した青少年向け体験講座事業 東京科学大学等と連携した小・中学生向け体験講座(2月頃)

Ⅱ いきいき暮らせるまち

事業名等		実施内容
10 健康たうん・みどり推進事業		区民が、生活習慣の改善や生活習慣病の重症化予防及び健全な食生活の実践に取り組むことで、健康寿命を延ばすことができるよう、保健活動推進員、食生活等改善推進員等の地域の団体や関係機関と協働で啓発に取り組みます。さらに、区民が健康づくりに取り組みやすい環境づくりのため、地域の活動を支援します。 (1) 健康づくり月間事業 区民まつりにおける健康チェック・健康相談・野菜摂取促進等 (10月18日・県立四季の森公園) (2) 思いやり、健康づくりの日事業 健康チェック(身長体重測定や推定野菜摂取量測定等)やウォーキング、健康づくり啓発や栄養・歯科相談等(年11回) (3) 健康たうん・みどり事業 地域団体による健康づくり活動や地域向け講習会等の支援 (6月23日・新治西部地区・19人) (4) みどり食育実践推進事業 ア 食育月間・食育の日キャンペーン (ア) 食育月間 パネル展(6月8日～13日)及びイベント(6月16日 思いやり、健康づくりの日事業と同時開催・緑区役所・延べ489人) (イ) 食育の日 毎月19日の食育の日にあわせた、年3回食事診断システムの体験や野菜摂取の促進、お口の健康づくり等の啓発 (5月22日・緑区役所・102人、10月23日、12月2日) イ 食事サンプル等を活用した体験型食育講座 (ア) 学校と連携した児童・生徒向け講座 区内小・中学校の授業等で、食育指導の支援 (6月30日・緑が丘中学校・61人) (イ) P T A・地域子育て支援拠点等における成人向け講座 ウ 緑をたっぷり召し上がれキャンペーン 野菜摂取促進の啓発を「思いやり、健康づくりの日事業」や「とれたてみどり直売所」に合わせ実施 (5月12日、6月16日・緑区役所・延べ155人、11月10日、12月3日) エ 平常時から考える食の備蓄 啓発リーフレット、食品展示等での周知 (5) 体験型がん啓発事業 がんの早期発見・早期治療につなげるため、がん触診モデル等の展示による体験型のがん啓発を実施 (6) 働き・子育て世代の生活習慣病予防推進事業 生活習慣病の発症予防や重症化予防のための講座や啓発 (7月8日・緑区役所・63人)
R 8 予算	3,405	
前年度予算	3,405	
増▲減	0	
福祉保健課		



健康づくり月間事業



体験型がん検診啓発の様子



働き・子育て世代の生活習慣病予防啓発



健康づくり月間事業



体験型がん検診啓発の様子



働き・子育て世代の
生活習慣病予防啓発

Ⅱ いきいき暮らせるまち

事業名等		実施内容
11 共に支えあう福祉保健の地域づくり事業		身近な地域で誰もが安心して暮らし続けられるよう、共に支え合い、つながりのある緑区を目指して、地域、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と協働しながら、第5期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」を推進します。 また、ひとり暮らし高齢者等に対して見守りや訪問を行っている民生委員・児童委員の活動を支援するとともに、区内医療機関等と連携し災害時の医療提供体制を構築します。 (1) 地域福祉保健計画推進事業 ア みどりのわ・ささえ愛プラン推進策定委員会（3月） イ 地区別計画推進策定委員会（11地区、各地区年2回程度） ウ 第4期計画推進に係る報告書の発行（6月） エ 活動発表会（社会福祉大会、2月） オ 地区別計画の推進のための支援（通年） (2) 民生委員見守り訪問事業 ア 地域包括支援センター、区高齢・障害支援課のいずれともつながりのない高齢者を中心に、民生委員による訪問等による状況確認（9月～10月） イ 民生委員活動を支援するため、担当エリアを明確にした「活動マップ」の全面更新 (3) 災害医療活動対策事業 ア 災害時医療訓練の実施（11月） イ 医療救護隊研修の実施（11月） ウ 災害医療連絡会議の開催（2月）
R 8 予算	6,443	
前年度予算	7,695	
増▲減	▲ 1,252	
福祉保健課		
 みどりのわ・ささえ愛プラン地区別計画推進策定委員会の様子		

Ⅱ いきいき暮らせるまち

事業名等		実施内容
12 高齢者生きがい推進事業		高齢者がこれまでに培った経験や能力を生かして、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、老人クラブの活性化及び加入促進を図り、高齢者の社会参加や交流を促進します。 また、認知症になっても地域の理解を得て、自分らしく生きがいを感じながら生活できる環境づくりを目的に、認知症のある方とない方がともに活動を行う機会を創出し、認知症の理解と共生を促進します。 (1) シルバーフェスティバル等の実施 ア シルバーフェスティバル（3月） イ 囲碁・将棋大会（12月） (2) 老人クラブ加入促進のための啓発 ア 区民まつりにおける啓発グッズ等の配布 イ 老人クラブ啓発用パネル・パンフレット・封筒等の作成 (3) 認知症の理解と共生の促進 プロギングを活用した認知症普及啓発イベントの実施（6月10日） ※プロギングとはウォーキングやジョギングをしながらごみ拾いをする活動。 認知症のある方とない方がともにプロギングを行うことにより、認知症の理解と参加者同士の交流が期待される。
R 8 予算	795	
前年度予算	445	
増▲減	350	
高年齢・障害支援課		
 R 7 囲碁・将棋大会		
 認知症普及啓発イベント		
13 障害理解等促進事業		障害の有無に関わらず、地域共生社会の一員として自分らしく生きることができるまちを目指し、障害理解啓発のためのイベント等を実施します。また、障害福祉事業所の自主製品の販路拡大を支援し、障害者の社会参加や生きがいづくりの場を充実させます。 (1) 障害理解の促進 インクルーシブスポーツ体験会等の障害理解啓発イベント（1月） (2) 自主製品の販路拡大 ア 区役所等での共同販売 「みどりハートフルマーケット」の開催（通年） イ 共同販売の広報活動 緑区ウェブサイトへの掲載、販売チラシの作成（通年） (3) 障害福祉事業所の魅力発信 障害福祉事業所や自主製品の魅力を紹介する冊子 「ミドリビト」の配布及び動画の配信
R 8 予算	936	
前年度予算	1,436	
増▲減	▲ 500	
高年齢・障害支援課		
 障害福祉事業所の自主製品販売		

Ⅲ 魅力あふれるまち

総額 (17事業)	令和8年度予算額	令和7年度予算額	増▲減
	56,492 千円	54,140 千円	2,352 千円

(単位：千円)

事業名等	実施内容						
14 花と緑あふれる緑区事業 <table> <tr> <td>R8 予算</td><td>3,700</td></tr> <tr> <td>前年度予算</td><td>2,475</td></tr> <tr> <td>増▲減</td><td>1,225</td></tr> </table> 緑土木事務所  花と緑のサポーターフォローアップ 十日市場駅前ウエルカム花壇	R8 予算	3,700	前年度予算	2,475	増▲減	1,225	令和2年度より、区民を対象に公園等で愛着を持って花壇づくりに取り組み、活動を通して地域で活躍できる人材を『花と緑のサポーター』として育成しています。今後も、技術力向上のための講座や十日市場駅前での花壇づくりを継続し、多くの方に活動や花壇をご覧いただくことで、参加者のモチベーション向上と横浜グリーンエキスポの機運醸成を図ります。 さらに、新たに花壇づくりのノウハウをまとめたコンテンツを作成し、広く区民に公開することで、みどりの魅力あふれるまちづくりを推進します。 (1) 花と緑のサポーターフォローアップ事業 ア 花と緑のサポーターフォローアップの実施（年9回） 新規の参加者4名を含む36名が受講 第1回：4月16日 第2回：5月14日 第3回：6月4日 第4回：6月25日 第5回：8月27日 第6回～第9回：9月以降に実施予定 イ 十日市場駅前ウエルカム花壇づくり（通年） ウ 花壇づくりのコンテンツ作成・公開（3月）
R8 予算	3,700						
前年度予算	2,475						
増▲減	1,225						
15 魅力ある公園づくり事業 <table> <tr> <td>R8 予算</td><td>5,400</td></tr> <tr> <td>前年度予算</td><td>3,960</td></tr> <tr> <td>増▲減</td><td>1,440</td></tr> </table> 緑土木事務所  公園愛護会の活動の様子 (鴨居町北公園)	R8 予算	5,400	前年度予算	3,960	増▲減	1,440	公園がきれいで安全かつ楽しく利用できるよう、ボランティア活動していただいている公園愛護会の活動の省力化につながる支援や活性化を図るための事業を実施し、区民に親しまれる公園づくりを進めます。 (1) 公園愛護会PR資料作成 ア 公園愛護会カレンダー作成（1,200部） イ 公園ルールのリーフレット作成（9,000部） ウ 公園マップ作成（3,600部） (2) 公園愛護会活動省力化支援 ア 支援物品調達・配布（通年） イ 公園愛護会倉庫の施工（3月）
R8 予算	5,400						
前年度予算	3,960						
増▲減	1,440						

Ⅲ 魅力あふれるまち

事業名等		実施内容
16 とれたてみどり 地産地消推進事業		緑が豊かで農業の盛んな緑区において、区役所での地元農産物の直売や、地産地消の推進に寄与するイベント・キャンペーンを実施します。横浜グリーンエキスポの開催を契機として、緑区の農の魅力を広く区民に発信し、地産地消の推進を図ります。
R 8 予算	873	(1) 区庁舎直売事業 ア 区役所での地元農産物の販売（週1回） イ J A横浜新治支部と共催での直売会（6回） (2) 地産地消推進イベント・キャンペーン事業 ア GREEN×EXPO 2027開催300日前記念 J A横浜販売部と共催での直売会（5月22日） イ 区内の生産者・よこはま地産地消サポート店等を対象とした交流会（7月9日・14人（飲食店9人・農家3人・区直売所運営主体2人）） ウ 横浜グリーンエキスポ連携イベント 開催200日前記念「ちょっと先生の夏休み子ども体験講座」（8月1日～2日・114人） エ 横浜グリーンエキスポ連携イベント 開催100日前記念「とれたてみどり直売所×思いやり、健康づくりの日」（12月3日）
前年度予算	873	
増▲減	0	
区政推進課		
 ちょっと先生の 夏休み子ども体験講座 （コマツナ栽培キットの活用）		
17 みどり地域まちづくり 推進事業		都市計画マスタープラン緑区プランである「緑区まちづくり計画」を踏まえ、地域住民主体のまちづくり支援等を行います。
R 8 予算	2,106	(1) 住民主体のまちづくり支援 ア 山下地区ボランティアバスの周知や地域まちづくりプラン、地区プランを推進するまちづくり協議会（山下地区、東本郷地区）等の活動を支援 イ 都市計画マスタープラン全市プランの改定（令和7年5月）に伴う緑区プラン（区別計画）の改定検討（素案（案）の策定） (2) 山下地域交流センター活用検討 地域の意向を踏まえた民間活用（事業者公募）に向けた準備（公募要項の作成、不動産鑑定等） (3) 緑区案内・誘導サイン等維持管理事業 案内・誘導サインの改修・更新 (4) 地域のつながり支援事業 地域のつながりづくりに寄与する、空き地・空き店舗を活用した継続支援
前年度予算	2,106	
増▲減	0	
区政推進課		
 まちづくり協議会（山下地区） の活動状況		

Ⅲ 魅力あふれるまち

事業名等		実施内容
18 みどりでみつける 緑区魅力発信事業		地域への愛着や郷土愛を育むとともに、あらゆる世代がまちづくりに参加し、「住みたい、住み続けたい、子育てしたい」と思える緑区を目指すため、緑区の魅力（自然、農、歴史、街並み等）を区民とともに見つけ、広く発信していきます。
R 8 予算	5,385	
前年度予算	6,356	
増▲減	▲ 971	
区政推進課		(1) 緑区プロモーション推進事業 ア 「みどりでみつける～緑区魅力ガイド～」を活用したプロモーション イ 横浜グリーンエキスポの開催を契機とした、緑区の魅力発信（ミドリマルシェの実施、12月5日予定） (2) 緑区フォトアーカイブ事業 ア 区内の移り変わりを写真で残し、オープンデータとして提供 イ 横浜グリーンエキスポ連携 開催半年前記念フォトイベント「GREEN×FLOWER×FARM 2026」の実施（募集期間：9月1日～11月2日） ウ 前年度フォトイベントの作品を活用したカレンダーの制作・配布 (3) 緑区遺産事業 ア 区内にある有形の歴史的・自然的・文化的地域資源を「緑区遺産」として登録（登録数 23件） イ 緑区遺産紹介冊子・緑区遺産カードを活用したイベント実施 ウ 登録申請団体による訪問者のための看板等案内物の設置補助
 フォトイベント チラシ		
 緑区フォトアーカイブ カレンダー（R 7 作成）		
19 みどり脱炭素推進事業 【重点】		2050年までの脱炭素社会の実現に向け、区民一人ひとりの環境に対する意識を高め、行動変容を促す取組を実施します。企業や大学、地域団体等、様々な主体と連携しながら、横浜グリーンエキスポの開催を契機として、あらゆる機会を通じて啓発事業や情報発信に取り組みます。
R 8 予算	5,500	
前年度予算	5,500	
増▲減	0	
区政推進課		(1) みどり脱炭素推進事業 ア こどものまちづくりイベント「Mini Mini Midori～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」の実施 (ア) こども実行委員が「横浜グリーンエキスポ」について学びながらイベントを企画（7月～8月） (イ) 「Mini Mini Midori～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」（9月6日・緑公会堂） イ 大学、企業及び商業施設等と連携して区民の身近な場所で脱炭素に係る情報発信や横浜グリーンエキスポのPR実施
 R 8 こどものまちづくりイベント こども実行委員会の様子		

Ⅲ 魅力あふれるまち

事業名等		実施内容
20 読書活動推進事業		「第三次緑区読書活動推進目標」に基づき、未来を担う子どもたちをはじめ、より多くの人々が本とふれあい、読書を楽しむことができるよう、緑区内の教育機関や区民利用施設・団体と連携した読書活動に取り組みます。 (1) 未来を担う子どもたちの読書活動の推進事業 ア 区内の中高校生等の企画や参加による本の紹介や展示 「緑区中高生プレゼンツ！本好きたちの世界」 (9月15日～10月12日) 「図書委員等の交流会」(仮称)(9月16日) イ 中高生による図書館司書の業務体験 (8月6日) ウ 地区センター・緑図書館等での赤ちゃん絵本セットの貸出 エ 横浜創英大学との協働により「おはなし会」等の実施 (11月28日) オ みどりおはなしフェスタ・スタンプラリーの支援 (5月11日～6月13日に実施) 参加団体：42団体 参加者：子ども669人、大人655人 計1,324人 カ 横浜創英大学の「認定絵本士養成講座」への講師派遣 (2) 協働・共創による読書に親しむ環境づくり事業 ア 区民まつりにおける読書啓発イベント 「本の交換会 かえっこBook」(10月18日) イ 読書活動推進連絡会の開催 ウ 11月読書活動推進月間の共同広報(11月) エ 地区センターやまちライブラリー等の支援 オ 緑区読書まっぷの配布 (3) 読書バリアフリー推進事業 ア 東洋英和女学院大学との協働による「おはなしかい」 (7月4日・参加者：子ども23人、大人26人 計49人) イ 緑図書館におけるCDブックの貸出
R8 予算	500	
前年度予算	777	
増▲減	▲ 277	
地域振興課		
		
R8 みどりおはなしフェスタ 「おはなし会 inつづきの本ばこ」		
		
R8 東洋英和女学院大学生 による「おはなしかい」		
21 緑・芸術文化事業		区民が文化芸術を通じて創造性を育み、心豊かな暮らしを送れるよう、身近な場で多様な表現活動に触れることのできる機会確保を目指し、地域文化芸術団体の活動を支援します。 また、表現活動を実践する新たな人材の確保・育成を図るとともに、より裾野を広く区民が文化芸術に興味を持てる機会の提供を行い、区内における文化芸術振興を図ります。 (1) 緑・芸術文化活動支援事業 区内の文化芸術振興イベントを公募、活動を支援 (補助金交付、施設の優先予約、広報等) (2) 交流と人材育成 ア 区役所イベントスペースを活用した区民文化振興 (ア) 「お昼のロビーコンサート」開催(1回) (イ) 「サークルミニギャラリー」開催(6回程度) (ウ) 「提案型ロビーイベント」開催(4回) イ 芸術文化活動の振興を目的としたイベントの実施 子どもや若い世代が花や緑等を通して文化芸術に親しむ 機会の提供
R8 予算	2,386	
前年度予算	2,386	
増▲減	0	
地域振興課		
		
サークルミニギャラリーでの 己書作品展示		

Ⅲ 魅力あふれるまち

事業名等		実施内容
22 3R推進事業		新たな一般廃棄物処理基本計画（ヨコハマ プラ5.3計画）を推進するため、プラスチックごみや食品ロス削減の啓発に重点的に取り組み、区民・事業者・行政が協働して3R推進事業を展開します。 (1) みどり環境行動推進協議会の運営 総会・みどり環境行動推進者表彰式の開催（5月20日） (2) 3Rの普及・啓発 ア 小中学校・保育園等への出前講座の実施（通年） イ 店頭キャンペーンの実施（6月13日） ウ 区民まつり等での啓発（通年） エ 広報よこはま区版などを活用した啓発（随時） オ 緑ECO通信の発行（2回発行） カ 転入者への「ごみの分別パンフレット」等の配布（通年） キ フードドライブの推進（通年） ク 親子向け・環境事業推進委員向け施設見学会の実施 （親子向け 8月13日・都筑工場・緑資源選別センター・7人 環境事業推進委員向け 8月26日・南本牧ふ頭最終処分場 ・39人 計46人）
R8予算	1,542	 3R普及・啓発 店頭キャンペーンの様子
前年度予算	2,190	
増▲減	▲648	
地域振興課		
23 きれいなまちづくり事業		横浜グリーンエクスポの開催も見据え、緑区からポイ捨てや不法投棄をなくして魅力あふれるまちづくりを目指して、花いっぱい活動・地域ふれあい活動・駅さわやか活動を展開します。 (1) 花いっぱい活動事業 地域と協働して季節の花苗を沿道に植栽 （5月9日、14日、15日、11月） (2) 地域ふれあい活動事業 ア 地域清掃活動団体への支援（通年） イ 不法投棄対応（通年） (3) 駅さわやか活動事業 ア 中山駅・十日市場駅周辺及び区役所周辺の清掃 （4月24日、5月29日、10月、11月、1月、3月） イ ポイ捨て禁止・市内路上喫煙禁止・ 受動喫煙防止啓発キャンペーン 5月25日・中山駅 6月4日・鴨居駅 6月11日・十日市場駅 6月18日・長津田駅 ※11月～12月にも中山駅及び十日市場駅で実施予定 ウ みどりサンタプロジェクト（12月） 小学生・未就学児と大学生による地域清掃活動
R8予算	3,371	 ポイ捨て禁止 ・市内路上喫煙禁止 ・受動喫煙防止キャンペーン （鴨居駅）
前年度予算	2,423	
増▲減	948	
地域振興課		
24 緑区商店街振興事業		消費者と商店街の顔の見える関係づくりを支援し、地域に根ざした商店街ならではの魅力を再発見してもらうことを目的とします。大型店やネット通販では得られない、個性豊かな商品やきめ細やかなサービス、地域コミュニティとのつながりを消費者に実感してもらうことで、商店街の価値を高めます。 そのため、商店街と連携しながら、特色を活かした取組の方向性を検討し、情報発信や来街促進につながる工夫を進めます。 (1) 商店街振興事業 ア 商店街の意向を踏まえながら、商店街の魅力発信につながる事業を実施 イ 区民まつりに出店しての魅力発信（10月18日）
R8予算	2,745	 R7 区民まつりでの 商店街啓発
前年度予算	2,745	
増▲減	0	
地域振興課		

Ⅲ 魅力あふれるまち

事業名等		実施内容
25 区民まつり事業		区民同士の交流やふるさと意識の醸成、区の活性化などを目的に、多くの企業等の協力を得ながら開催します。また、世代を超えたつながりの育みや地域全体の一体感も高める契機とするとともに、横浜グリーンエキスポのPRを行い、より一層の機運醸成を図ります。 (1) 区民まつり事業 日 時：令和8年10月18日（日） 10:00～15:00 会 場：県立四季の森公園 来場者数：24,000人（令和7年度実績） 参加団体：83団体（令和7年度実績）
R 8 予算	6,800	
前年度予算	6,800	
増▲減	0	
地域振興課		
		
区民まつりチラシ		
26 地域振興事業		地域コミュニティの根幹である自治会を支援し、活動の活性化・継続性の維持・向上を図ります。 また、自治会活動を通じて地域振興に貢献している自治会長の労を称えるため、感謝会を開催します。 (1) 緑区自治会町内会長感謝会 自治会長5年在職者の労を称えるとともに、活動意欲の向上を目的に感謝会を実施 (2) 回覧物配送 市・区・関係機関からの回覧依頼等を一括配送することでの自治会の負担軽減 (3) 自治会加入促進の支援 転入者への案内、他事業と連携しての加入促進
R 8 予算	2,173	
前年度予算	2,173	
増▲減	0	
地域振興課		
		
R 7 緑区自治会町内会長感謝会		

Ⅲ 魅力あふれるまち

事業名等		実施内容
27 市民活動パワーアップ支援事業【重点】		緑区市民活動支援センター「みどりーむ」を拠点に、緑区市民活動支援センター運営委員会と協力し、区民主体による魅力ある地域づくりや自立的な市民社会の形成を目指した事業を実施します。 また、緑区における自治会や地域団体による公益的な活動や地域課題解決への取組を支援するため、地域の公益的活動に対して補助金を交付します。 (1) 緑区自治会ICT支援事業 自治会活動の効率化による負担軽減を目的に、電子回覧板（いちのいち等）や集金（PayPay等）のアプリ等の導入にかかる費用の一部を補助（6自治会） (2) 講座・セミナー開催事業 ちょっと先生の夏休み子ども体験講座、市民活動セミナー等 (3) 市民交流事業 ア みどり市民活動交流会 イ サロンふらっと ウ ちょっと先生の講座 エ みどりーむまつり オ Open!みどりーむ (4) 生涯学級事業 「横浜線ものがたり」「自然を楽しむ講座」など (5) 緑区内地域施設間連携 緑区地域施設間連携会議及び研修会（7月29日） 「災害時に各施設が果たす役割等について」を開催 (6) 緑区市民活動支援センターのコーディネート機能の強化 区内施設や団体と協力した講座等 (7) 緑区地域課題チャレンジ提案事業 公益的活動に対する補助金の交付（13団体） (8) 地域の担い手育成事業 地域活動の担い手の「発掘」「育成」を目的としたテーマ型の区民向け講座「居場所づくりのABC」を開催 (9) ぱそこんひろば@みどり事業 ア パソコン・スマホ相談コーナー（毎週火・木・土曜日） イ パソコン・スマホ初心者対象の講習会（月1回） ウ パソコン・スマホの機能を学ぶ講習会（12回）
R 8 予算	5,229	
前年度予算	4,529	
増▲減	700	
地域振興課		
 R 8 生涯学級 「自然を楽しむ講座」		
 R 8 緑区地域課題 チャレンジ提案事業 「緑ふれあいサロン」		
 R 8 地域の担い手育成事業 「居場所づくりのABC」		
28 みどりスポーツ振興事業		区民が主体となって運営するスポーツ振興団体やスポーツ振興イベントの支援を行うとともに、気軽にスポーツ文化を楽しむことができるイベント等を区としても実施し、区民がより健康で多様な豊かな暮らしができる環境づくりを進めます。 (1) 緑区スポーツ協会事業 加盟する各団体等（14団体・3関連団体）の各種大会やスポーツ振興活動に対する支援 (2) みどりスポーツフェスティバル2026 総合スポーツ体験型イベントの支援 （6月28日・緑スポーツセンター・612人） (3) 緑区ランニングフェスタ 気軽に走る楽しさを感じられるランニング事業（12月） (4) みどりスポーツ振興事業 プロスポーツチーム連携事業等
R 8 予算	1,798	
前年度予算	1,798	
増▲減	0	
地域振興課		
 みどりスポーツ フェスティバル2026		

Ⅲ 魅力あふれるまち

事業名等		実施内容
29 広報・広聴事業		区民に積極的に区政情報の提供を行い区民生活の利便性を高めるとともに、区政への理解を深めます。また広聴事業により、多様化する区民ニーズや地域の課題を把握し、円滑な区政運営を図ります。 (1) 緑区区民生活・防災マップ事業 区内の公共施設や防災拠点、地震・風水害情報等を掲載したマップを転入者等に配布 (2) 広報発信力アップ事業 ア 緑区ウェブサイト・SNS（横浜市LINE、緑区X）・区庁舎2階デジタルサイネージ・民間広報媒体と協力した情報発信 イ PRボックス（4駅6か所）への広報よこはま区版の掲出と追加補充、区の事業に関するチラシの配架、「まちの掲示板」（中山駅・鴨居駅）の掲示物確認（毎月） ウ 組織的なプロモーション力の強化を目的として、区職員を対象とした「広報スキルアップ研修」を実施（6月、8月） (3) 緑区役所意見箱運営事業 区役所内への意見箱の設置
R 8 予算	2,339	
前年度予算	2,404	
増▲減	▲ 65	
区政推進課		
 緑区 区民生活・防災マップ		
30 区民から親しまれる区役所づくり事業		「おもてなしの行政サービス」による区民満足度向上のため、区職員の接遇向上や庁舎環境の整備に取り組むとともに、人権問題への「気づき」の場として、職員向け人権啓発研修や区民向け人権啓発講演会を実施します。 また、緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、表彰を行います。 (1) 接遇向上等研修事業 窓口対応の向上を目的とした講師による研修（10月～） (2) 人権啓発・職員研修事業 ア 区民向け防災・人権啓発講演会（11月28日・緑公会堂） イ 職員向け人権啓発研修等（通年） (3) 緑区表彰事業 緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対しての表彰 ア 区表彰（2月） イ こもれび躍るふれあいのまちづくり顕彰（1月） (4) 緊急的課題への対応 ア 区民の方がより利用しやすい区役所となる窓口環境等の整備 イ 来庁者に快適に過ごしていただける庁舎の美化・緑化 (5) 緑区データ集作成事業 人口増減や年齢別人口など、区の統計データをまとめ、緑区ウェブサイトで公開（3月）
R 8 予算	4,645	
前年度予算	4,645	
増▲減	0	
総務課		
 防災・人権啓発講演会チラシ		
 R 7 こもれび顕彰		

令和 9 年度 緑区予算編成の考え方

緑区は、豊かな自然の中で地域の皆さまの温かい「つながり」が息づく、みんなにやさしい魅力あふれるまちです。これは区民の皆さまの継続した活動により大切に育まれてきたものであり、この魅力あふれるまちを次世代に引き継いでいく必要があります。

令和 9 年度は、「横浜市中期計画2026～2029」で掲げた政策・施策指標の達成に向けて、区民の皆さまの声や地域課題を的確に捉え、データに基づく施策立案と効果検証を徹底するとともに、限られた経営資源を最大限活用しながら、選択と集中による持続可能な区政運営を進めます。

令和 9 年 3 月に開幕する横浜グリーンエキスポを契機として、区民の皆さまと開催への期待感や高揚感を共有しながら、グリーン社会の実現に向けた取組を進めます。あわせて、横浜グリーンエキスポによる盛り上がりや効果を区民の皆さまが実感できるよう、緑区の魅力発信や地域の活性化につながる取組を推進します。

こうした取組を進める中で、「住みたいまち」「住み続けたいまち」の実現を目指し、区民の皆さまの声に丁寧に応えながら、近年激甚化する自然災害への備えや地域防災力の向上、子育て支援の充実、地域コミュニティが継続できる環境の整備に取り組めます。

また、地域や関係団体、企業、教育機関等と連携しながら、脱炭素の取組、デジタル化の推進などを通じて、区民の皆さまに一層信頼される区政運営を目指します。

令和 9 年度の緑区予算編成では、次の 3 つの柱に沿って、地域の課題解決に向けた事業・取組を着実に進めていきます。

1 安心 ・ 安全 な まち

2 い き い き 暮 ら せ る まち

3 魅 力 あ ふ れ る まち